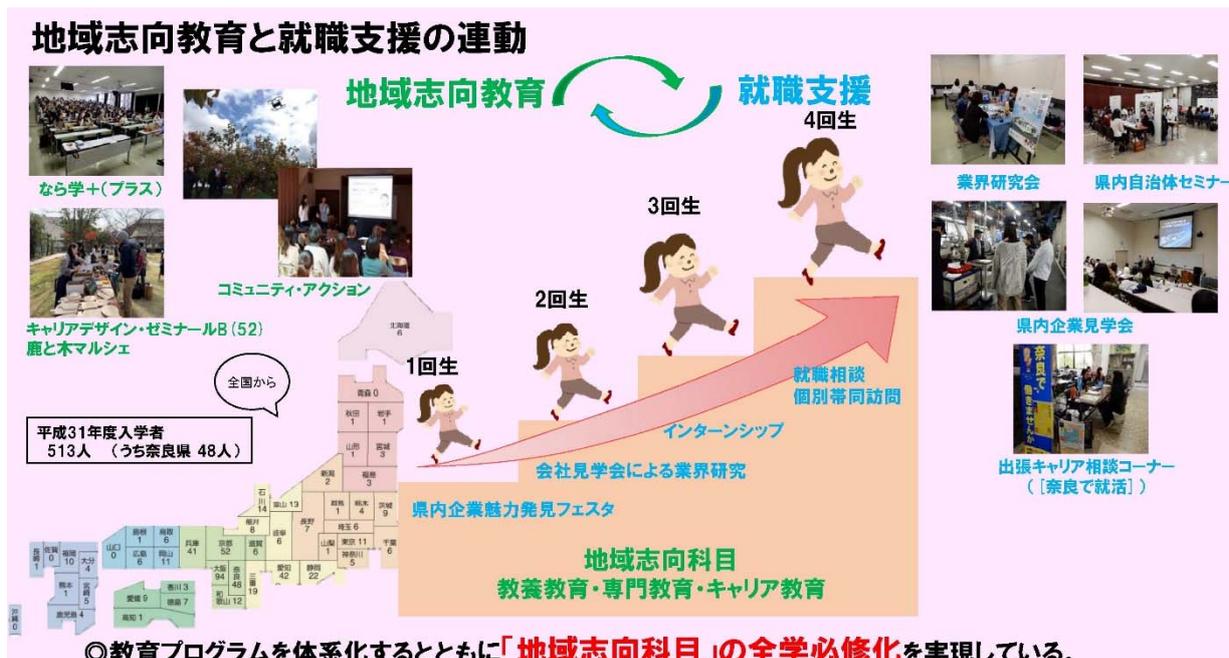


## 2. 4 今後の取り組みについて（COC+事業終了後の活動予定）

奈良女子大学においては、COC+事業期間中、教育カリキュラム改革と各種就職支援行事の実施を通じて学生が奈良県への興味関心を高め、自身の就職先として奈良県を選択してもらえるような事業に取り組んできた。

COC+事業終了後の令和2年度（2020年度）以降においても、地域志向教育と県内就職支援活動を連動させながら、さらなる発展に向けて、県内企業や自治体とのネットワークをフルに活用・拡充し、若者にとって魅力ある地域の創生に高等教育機関として、より一層貢献していく予定である。

### 事業成果の継続とさらなる発展に向けて



## (1) 教育支援活動

地域への理解、地方創生意識の涵養に欠かせない地域志向科目を引き続き実施していく。

学生の地域理解を深めるための「『奈良』女子大学入門」、地域社会の抱える課題を見つけ働き方を考える「なら学+ (プラス)」の継続開講の他、アントレプレナー科目としてキャリア教育科目キャリアデザイン・ゼミナール C(5)「『ビジネスプラン』の作り方～アイデアだけでは終わらせない～」についても引き続き開講する。また、より実践的な人材育成を目的とした体験型学習プログラムとして奈良県南部に設置したサテライト施設については引き続き PBL 授業での活用を予定している。また、これらの地域志向科目の実施に当たっては、奈良県のほか県内企業から経営者や実務家を招聘し、学生と企業の相互理解を深め、地域が必要としている人材養成教育、女性キャリア教育の深化を図る。なお、地域志向科目の質的向上を目指すため、授業評価アンケート等に基づいた授業内容の見直しについても社会連携センター、大和・紀伊半島学研究所といった学内組織とともに連携し引き続き検討していく。

## (2) 就職支援活動

### 1) 県内インターンシップの拡充

インターンシップは学生にとって、働く姿を見ることで、社会人としての基礎力を養い、地元企業への就職の橋渡しにもなることから、学生・県内企業双方にメリットのあるインターンシップのあり方を探りながら、県内企業向けインターンシップの拡充を行う。

### 2) 県内企業業界研究会、OG との交流会の充実

学内にて県内企業、県内自治体に限定した業界研究会(セミナー)、県内企業に就職している OG との交流会を開催し、学生の地元定着支援を進める。

### 3) 県内企業(自治体)見学会の実施

県内企業の魅力や知識を学生に知ってもらうため奈良県ならびに奈良経済同友会等のコストシェアの下、バス等による県内企業見学会の実施を予定している。学生に地域産業・地域経済に対する理解、地元企業の魅力を深めさせるとともに、学生と県内企業との距離を縮めることを目的としている。

### 4) 本学卒業生への県内再就職支援

奈良県雇用政策との連携により、既卒者の採用ニーズが高い県内企業への I ターン、U ターン OG への再就職支援に引き続き取り組んでいく。

## (3) 成果の社会的還元

COC+事業で構築された県内企業、県内自治体とのネットワークの充実をはかるとともに、学生との交流、産学連携プロジェクトの推進、共同研究など奈良県経済団体との連携を深め、個別ニーズに応じたマッチングを強化し、新たな社会的価値の創造に努める。